



現代中国学術選

『中国科学史』

発売 2025 年
11月28日!

定価 4800円+税
442頁 A5 上製 C1040
ISBN 978-4-910326-20-7
対象年齢 一般

➤中華民族の科学の発展にご尽力いただいた英雄たちに、本書を捧ぐ!

◇「中国科学史」の正式名称は「中国自然科学史」であり、中国人が自然界の事物を認識してきた歴史である。技術、社会科学に触れない。本書は中国古代科学発展の歴史を紐解き、中国の先人たちが世界を認識してきた険しい道のりを辿ってみたいのである。

◇本書の目的は中国古代の科学の発展過程を記述するところにある。内容は多少、哲学と重なるところがある。神学の問題を取り扱わない。

◇「中国古代に科学がなかった」という言い方にただ反論するために、『中国科学史』という本は書くに値する。



目次

第1章 伝説時代の科学		第4章 魏晉南北朝時代の科学		第6章 宋元時代の科学	
第2章 先秦時代の科学					
1	先秦時代の自然探索への情熱	1	漢魏の際の科学的発見と科学思想の転換	1	学術思想の転変
2	先秦時代の天穹構造論	2	魏晉時代の天文と暦法	2	理、格物致知と窮理
3	日・月・星への先秦時代の認識	3	魏晉南北朝時代の「渾天説」に関する議論	3	新しい宇宙進化論と天地生成論
4	分野説と天人一体の観念	4	天・地・人・物を包括する「物理」論	4	宋元時代の「海潮論」、「日月左旋」説
5	先秦時代の大地構造論	5	日・月・星の光及びその性質	5	宋元時代の暦法と天文
6	先秦時代の気象学	6	博物学、地理上の新発見及び大地中心論	6	宋元時代の自然科学
7	土質と鉱産物	7	博物ブームにおける生物学	7	宋元時代の地理学
8	生物の知識	8	博物ブームにおける農学	8	宋代の生物学
9	農業の知識	9	魏晉南北朝時代の医学	9	人間の精神と肉体
10	人は天地と参るべし	10	魏晉時代の「錬丹術」と古代化学の進展	10	宋金元時代の医学の進展
11	先秦時代の医学と養生	11	魏晉南北朝時代の「内修術」と養生	11	宋元時代の農学
12	先秦時代の「気」	12	求仙者から見た人と自然	12	宋代の音律
13	先秦時代の数学	13	魏晉南北朝時代の数学	13	宋元時代の数学
14	変動し続ける世界	14	魏晉南北朝時代の音律学	14	格物説と科学
15	先秦時代の科学方法理論の進展	15		15	宋元時代の国家と自然科学
第3章 秦漢時代の科学		第5章 隋唐時代の科学		第7章 明代の科学	
1	秦漢時代の「気」	1	漢から唐までの一般学術と科学発展の趨勢	1	明代の学術と科学
2	漢代の陰陽五行説とその応用	2	天文学の新発見	2	「格物学」の二つの潮流
3	漢代の天地演化論	3	隋唐時代の暦法	3	明代の天文学の発展
4	天体構造論	4	隋唐時代の天地測量活動と渾蓋論争の終焉	4	明代の学者による格物の成果
5	漢代の気象学	5	隋唐時代の天体への探求	5	地理学と科学考察の流行
6	漢代の生物学	6	地理と潮汐学の発展	6	明代の水利学
7	漢代の人体への理解	7	唐代の気象学の進展	7	朱氏新律
8	漢代医学の病因論	8	隋唐時代の生物学の進展	8	明代医学の発展概況
9	五行説と漢代の医学	9	蝗狩りと修徳：生物学分野における科学と迷信の闘争	9	明代医学の理論問題
10	養生、仙人修行と化	10	「万物可変論」の定着と発展	10	伝統的な病因学の重大な進展
11	漢代の音律学	11	隋唐時代の医学	11	明代の農学
12	漢代の暦法の進展	12	唐代の金丹術と中国	12	明代の暦法と明末の暦法論争
13	漢代の暦法制定における科学と神学	13	「服氣胎息術」の発展と変遷	13	西洋科学の伝来
14	漢代の数学	14	唐代の科学と巫術の闘争	14	明代の科学発展の論評
15	漢代の科学の精神状況の解説と評論	15	唐代の科学政策と外来の科学に対する態度	第八章 清代の科学	
				1	中国の伝統的な天文、地理及び数学の終焉
				2	西学中源
				3	良き暦法と西洋人
				4	經典崇拜思潮と「乾嘉学派」の科学活動
				5	明代の先進的な科学成果の清代における運命
				6	清代の温病学
				7	清代の解剖学と王清任の『医林改錯』
				8	清代の科学のまとめ

【著者紹介】李申（り しん）
1946年生まれ。中国社会科学院世界宗教研究所研究員、上海師範大学哲学院教授。主な研究分野は中国古代哲学、宗教、自然科学。著書に『中国古代哲学と自然科学』『中国儒教史』『宗教論』『隋唐三教哲学』『簡明儒学史』『道教本論』『気範疇通論』『敦煌壇經合校』『易図考』『宗教略史』『儒教略史』『道教略史』など。『宗教略史』で第三回中国出版社会優秀学術著作二等受賞。

【訳者紹介】楊本明（よう ほんめい）
1982年生まれ、上海理工大学外国語学院教授、日本語学科学科長、中国日本語教学研究会常務理事、中国日本文学研究会理事。2009年から上海外国語大学で日本文学を専攻、修士号、博士号を取得。長年、幅広い分野の翻訳に携わる。訳書に『春琴抄』、『書道講座』、『メンヘラの精神構造』、『内向型人間だからうまくいく』など多数ある。
石風呂貴一（いしふうろ かいいち）
1991年広島県生まれ。2020年河南大学歴史文化学院修士課程修了。2016年から中国在住。2015年から作家・翻訳活動を始める。近年は、さまざまな中日・日中翻訳に携わる。

【監訳者】譚晶華（たん しょうか）
上海外国語大学元常務副学長・教授。中国日本文学研究会会長、中国翻訳協会副会長、上海翻訳家協会会長を歴任。日本文学専攻。
大場健司（おおば けんじ）
九州大学「博士」（学術）。現在、九州女子大学人間科学部心理・文化学科専任講師。比較文学・比較文化、日本近現代文学専攻。

注文書	樹立社 FAX:03-6261-7897 【新刊委託】	
	現代中国学術選 『中国科学史』 ISBN 978-4-910326-20-7 C1040	著/李申 監訳/譚晶華 大場健司 訳/楊本明、石風呂貴一 定価: 4800 円+税 442 頁 A5 148×210 上製